

Altairログ解析

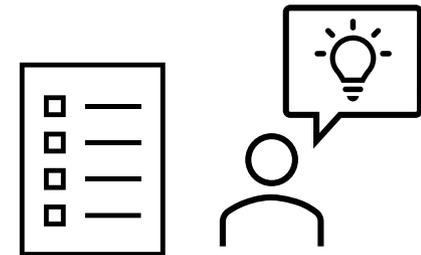
株式会社KSKアナリティクス



はじめに

はじめに

この資料では、アルテアライセンスサーバーからログを取得し、その内容について詳細に見ていきます。



ログ解析の流れ

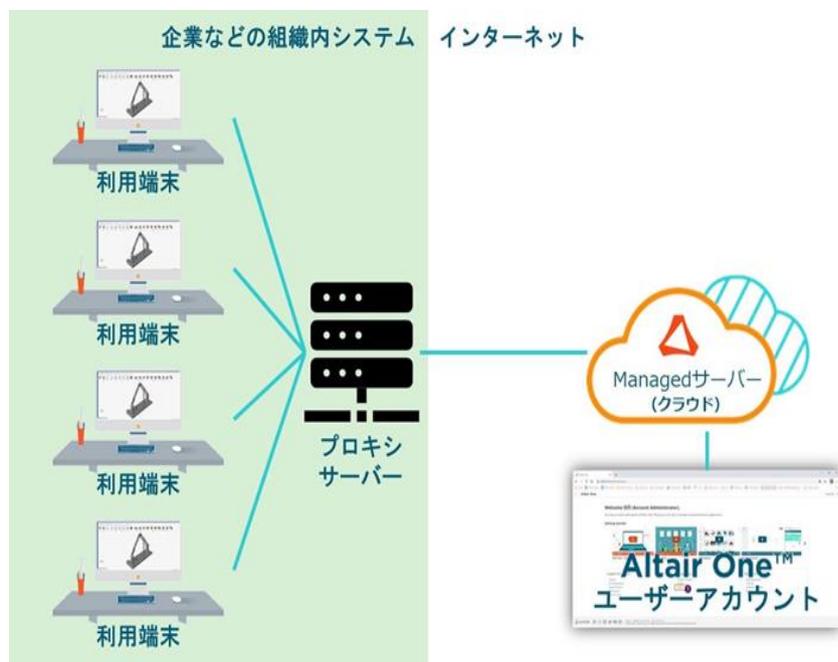
ログ解析の流れ

以下の流れで進めていきます。

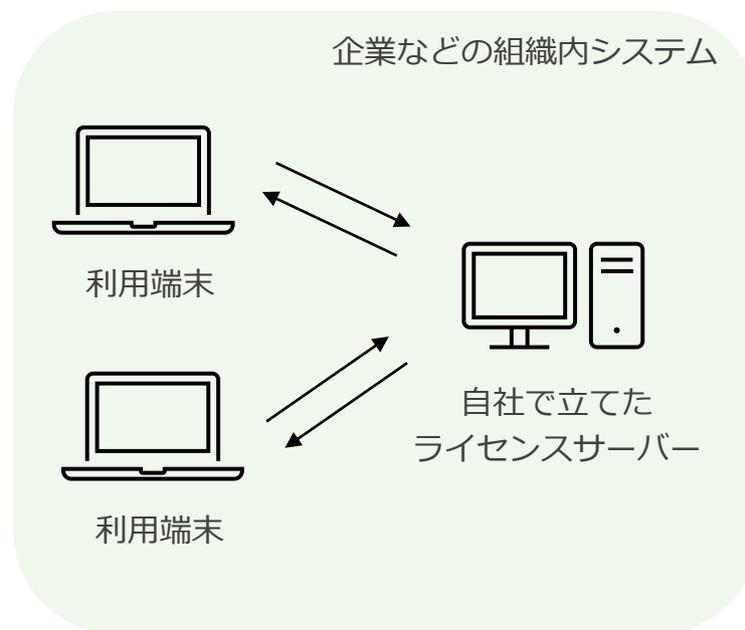


サーバーの種類

ライセンスサーバーの種類によって、ログの取得方法が異なります。



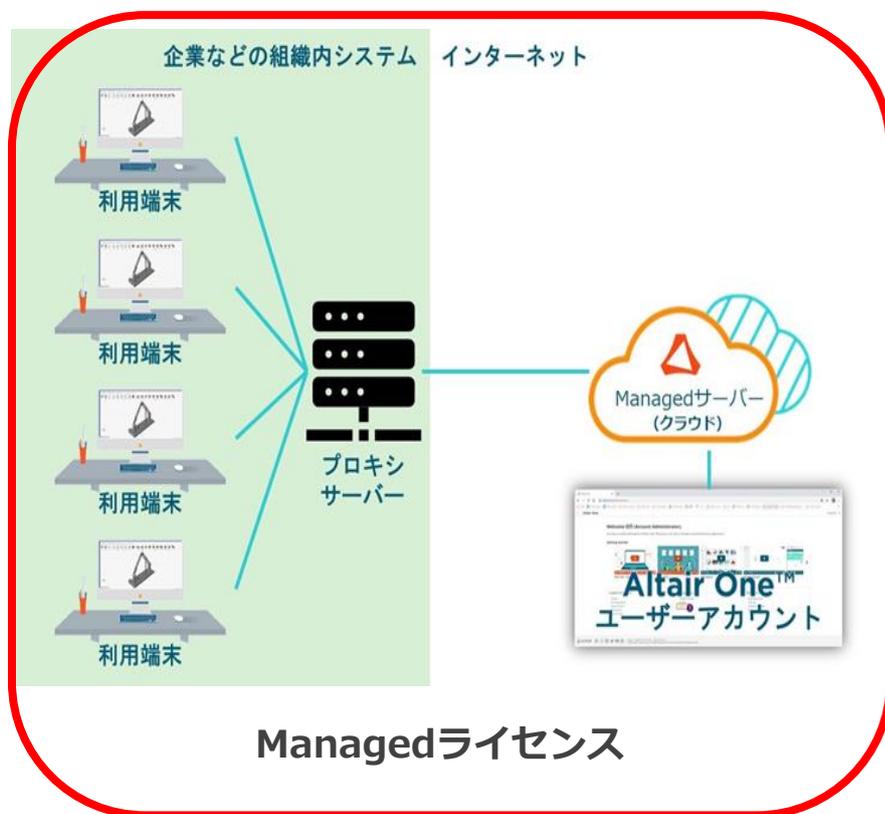
Managedライセンス



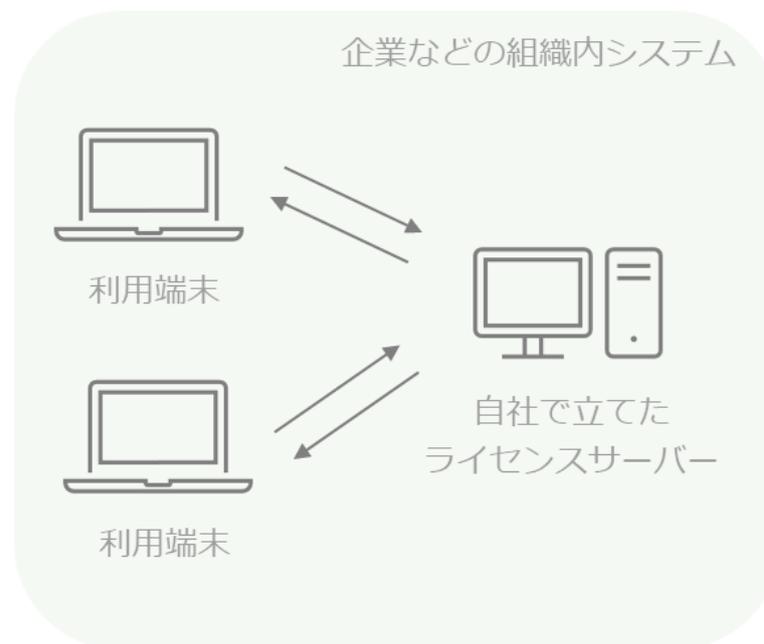
オンプレミス

サーバーの種類

ライセンスサーバーの種類によって、ログの取得方法が異なります。



Managedライセンスの場合



オンプレミス

Managedライセンス

Managedライセンスの場合、以下の手順でログを取得できます。

- ①Altair Oneにログイン (管理者権限を持つアカウント)
<https://altairone.com/Dashboard/>
- ②Managedタブをクリックします。
- ③“Usage Logs”タブをクリックします。

The screenshot shows the Altair One dashboard interface. The top navigation bar includes 'Altair One | ONLY FORWARD' and a 'Feedback' link. The main navigation menu on the left has 'Usage Logs' highlighted with a red box and a circled '3'. The 'License Settings' dropdown menu is open, showing 'Managed' selected with a red box and a circled '2'. The 'Usage Logs' page displays a 'License Usage Logs' section with a 'License ID' dropdown set to 'All', 'Preset Options' set to 'Last 30 days', and 'Start Date' and 'End Date' input fields. A 'Submit' button and a 'Download Transactional Log Parser (md5)' link are also visible.

Managedライセンス

- ④ "License ID"で該当のライセンス(1契約の場合は指定不要)を選択します。
 - ⑤ "Preset Options"もしくは"Date Range"で期間を指定します。
 - ⑥ "Submit"ボタンをクリックします。
- しばらくすると、Altair Oneからメールが届きます。

License ID

All ▾

Preset Options

Last 30 days ▾

Date Range

Start Date

年/月/日

End Date

年/月/日

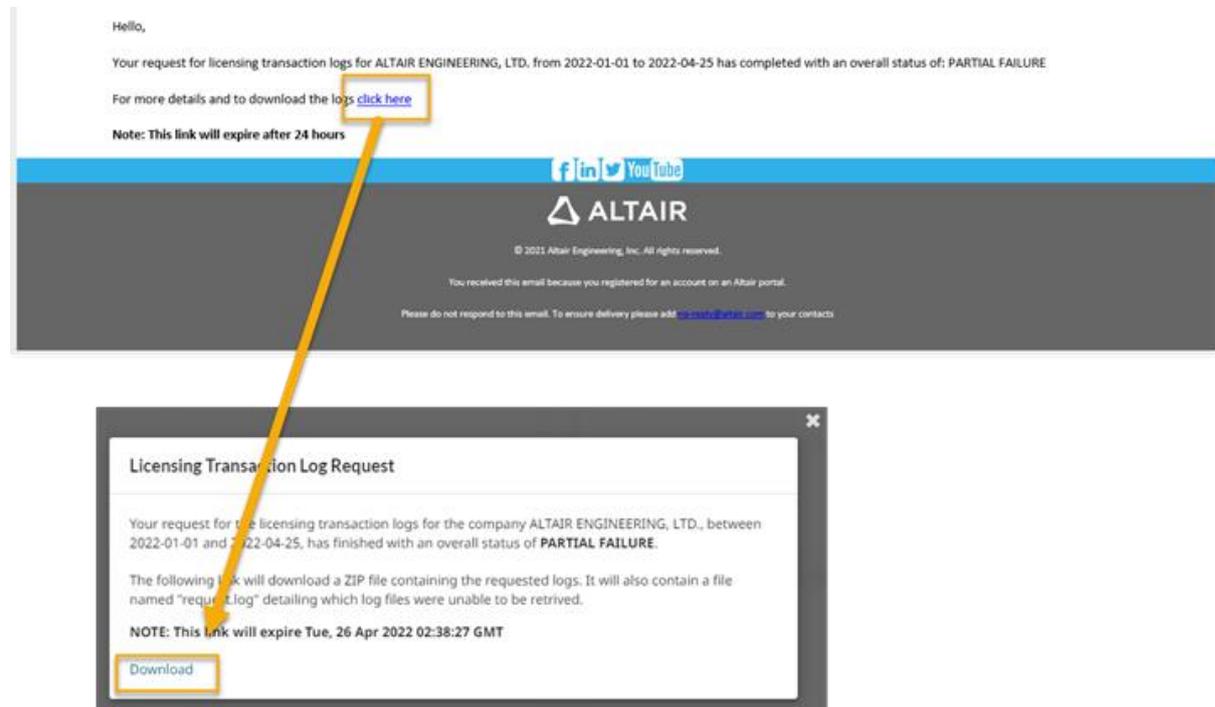
Anonymize Logs

Submit

[Download Transactional Log Parser \(md5\)](#)

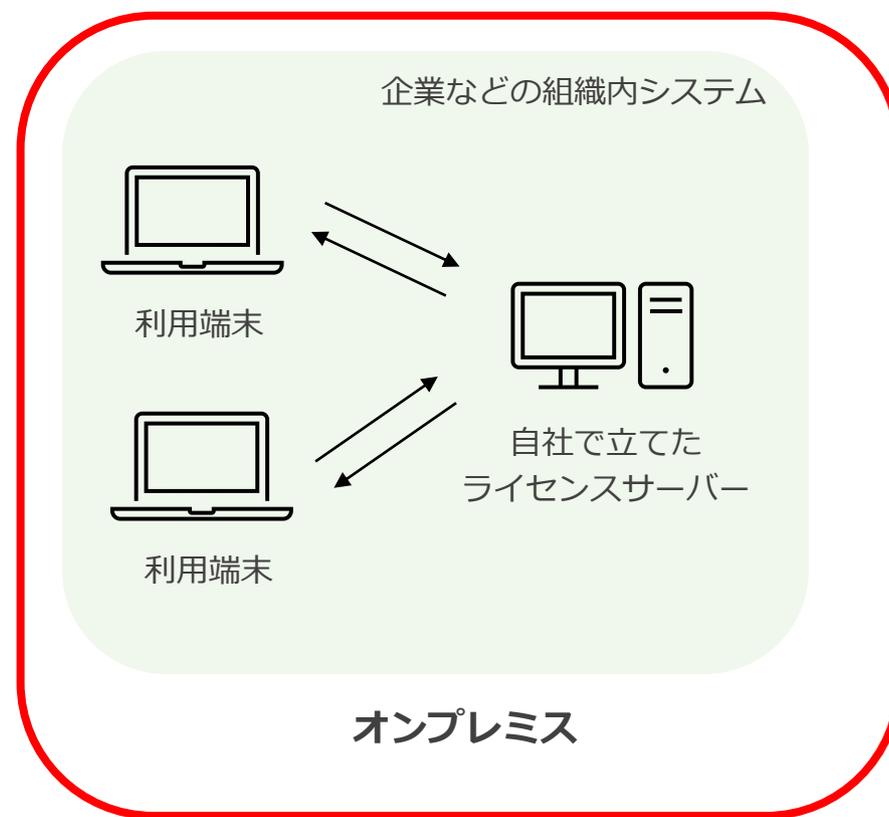
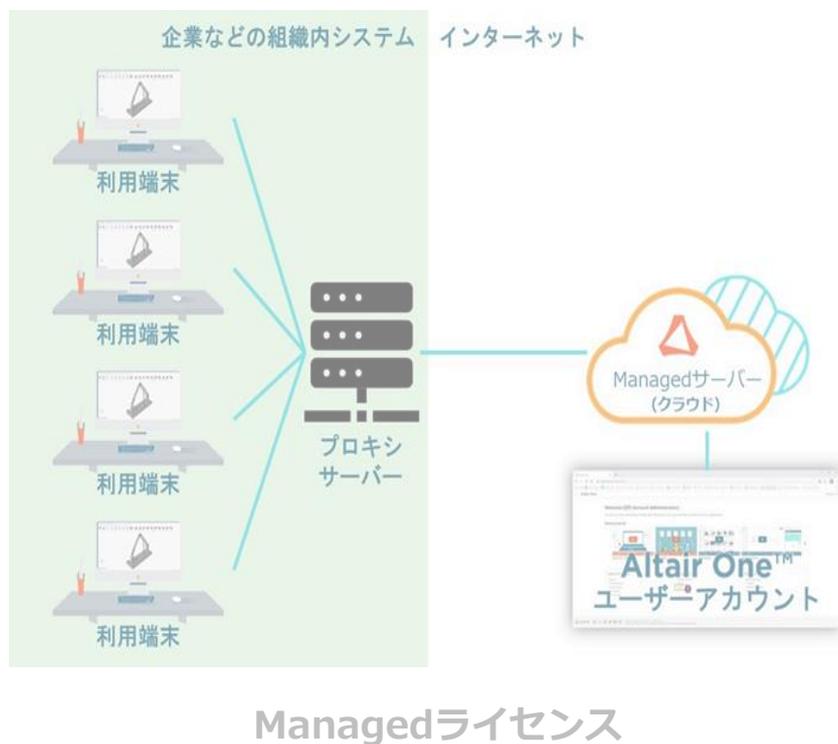
Managedライセンス

- ⑦ Altair Oneから送られてきたメールを開きます。
- ⑧ メール内の“click here”をクリックします。
- ⑨ “Download”ボタンをクリックしてダウンロードします。
- ⑩ ダウンロードしたZIPファイルを展開（解凍）します。



サーバーの種類

ライセンスサーバーの種類によって、ログの取得方法が異なります。



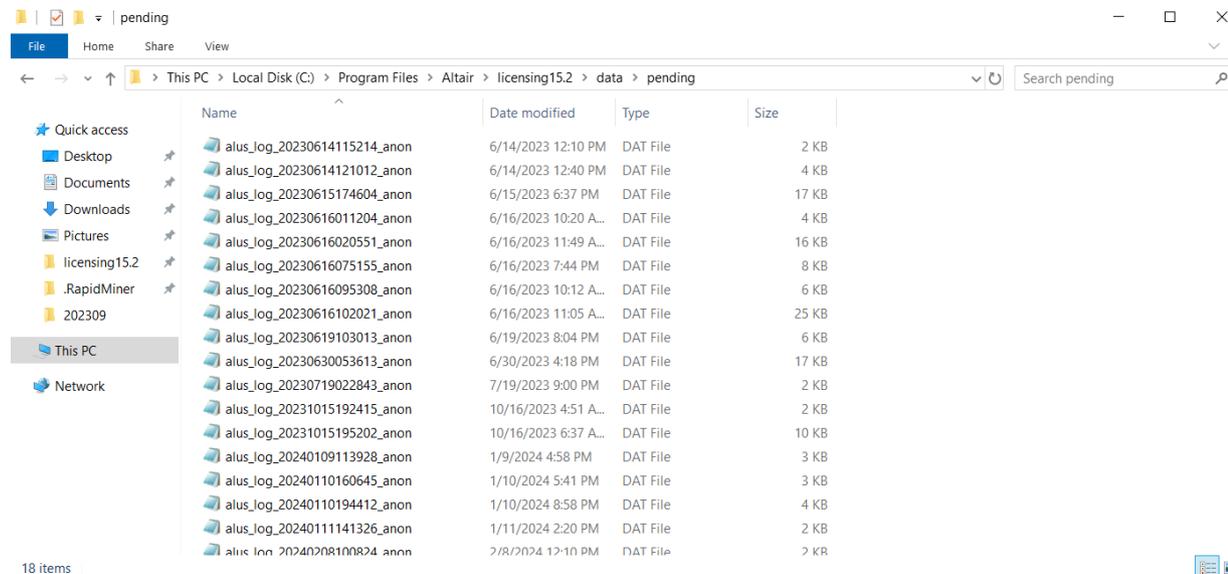
オンプレミスの場合

オンプレミス

オンプレミスの場合、ログは以下のいずれかの場所にあります。

- <Altair Licensingインストールフォルダ>%data%sent
- <Altair Licensingインストールフォルダ>%data%pending

例) C:%Program Files%Altair%licensing15.2%data%pending





ツールのダウンロード

ここから先は、Managed/オンプレミスの両方で同じ操作を行います。



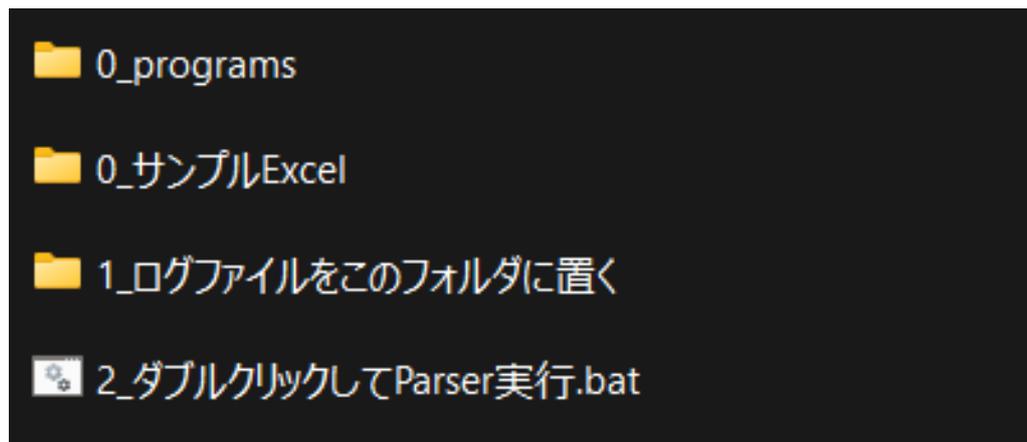
ツールのダウンロード

以下のリンクをクリックして、Parserツールをダウンロードします。

https://community.altair.com/sys_attachment.do?sys_id=85499b7a1b81f190c4dfdbd9dc4bcb4d

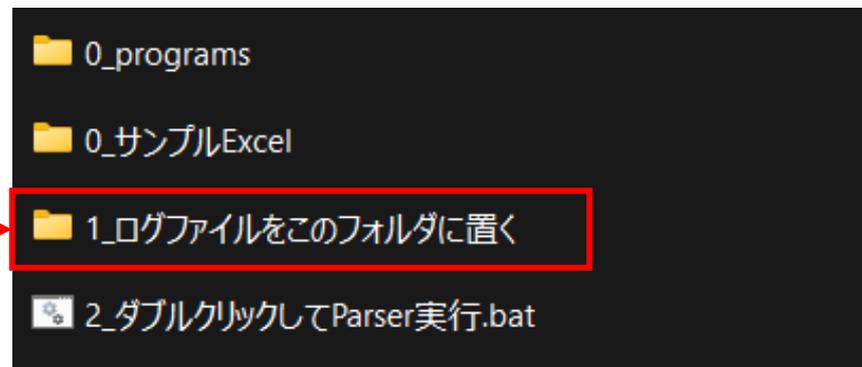
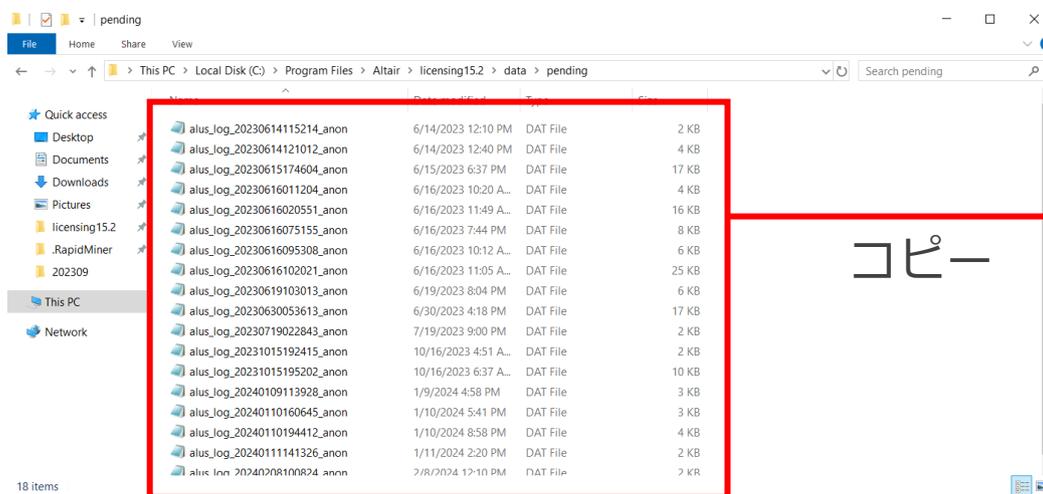
ダウンロードできれば、ファイルを解凍します。

ファイルの中には3つのフォルダ、1つのbatファイルが含まれています。



ツールの実行

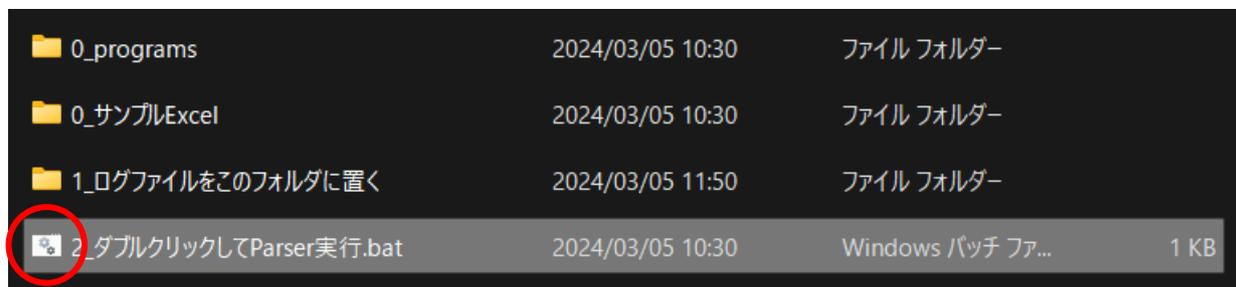
- ① 「Altairログのダウンロード」ステップで取得したログを、Parserツール内の「1_ログファイルをこのフォルダに置く」フォルダ内にコピーします。



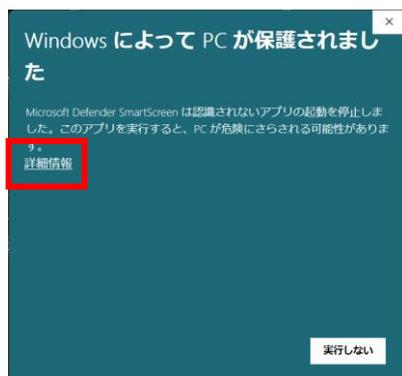
コピー

ツールの実行

- ②Parserツール内の「2_ダブルクリックしてParser実行.bat」ファイルをダブルクリックして実行します。



- ※batファイル実行時、Windowsから以下のダイアログが出た場合は、「詳細情報」をクリックして、画面に表示された「実行」をクリックして下さい。



ツールの実行

batファイルの処理が終了すると、フォルダに
「3_Parser実行結果をExcelのピポットグラフで表示.csv」が追加されます。

名前	更新日時	種類	サイズ
0_programs	2024/03/05 10:30	ファイル フォルダー	
0_サンプルExcel	2024/03/05 10:30	ファイル フォルダー	
1_ログファイルをこのフォルダに置く	2024/03/05 11:50	ファイル フォルダー	
2_ダブルクリックしてParser実行.bat	2024/03/05 10:30	Windows パッチ ファ...	1 KB
3_Parser実行結果をExcelのピポットグラフで表示.csv	2024/03/22 16:47	Microsoft Excel CS...	424 KB

Altairログの解析

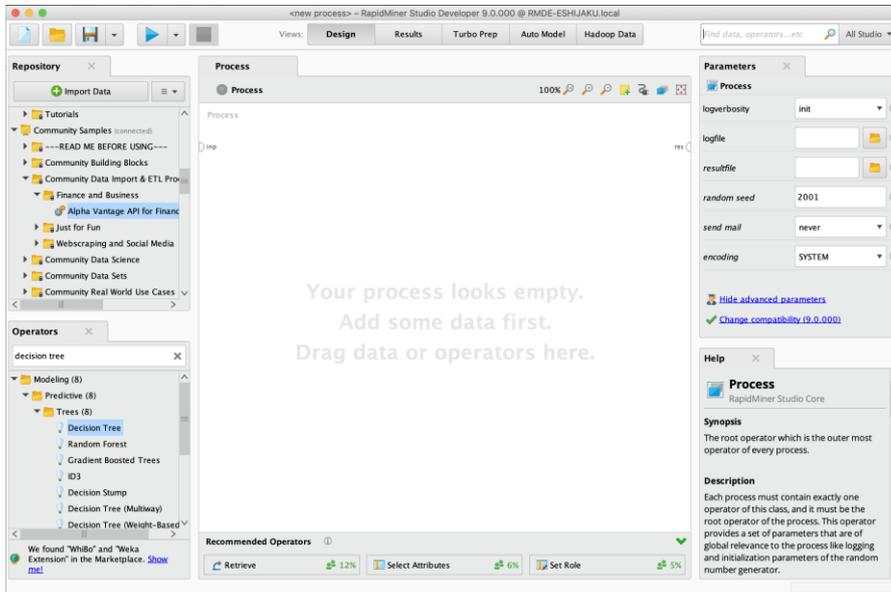
「3_Parser実行結果をExcelのピボットグラフで表示.csv」を開くと
ファイル内にログデータが表示されます。

Out Date	Out Time	In Date	In Time	Duration	Transactio	License	U Handle	Transactio	Feature	N	Units	Req	Units	User	Level	U	Total	Unit	Total	Unit	Version	N	Share	Stri	Username	Hostname	Project	St
2023/6/14	12:28:48	2023/6/14	12:29:05	0.266667	CD																							
2023/6/14	12:28:48	2023/6/14	12:29:05	0.266667	CD																							
2023/6/14	12:28:48	2023/6/14	12:29:05	0.266667	CD																							
2023/6/15	18:25:37	2023/6/15	18:24:49	0.2	CD																							
2023/6/15	18:25:37	2023/6/15	18:24:49	0.2	CD																							
2023/6/15	18:25:37	2023/6/15	18:24:49	0.2	CD																							
2023/6/15	18:25:37	2023/6/15	18:24:49	0.2	CD																							
2023/6/15	18:25:37	2023/6/15	18:24:49	0.2	CD																							
2023/6/15	18:25:37	2023/6/15	18:24:49	0.2	CD																							
2023/6/15	18:25:37	2023/6/15	18:24:49	0.2	CD																							
2023/6/15	18:25:37	2023/6/15	18:24:49	0.2	CD																							
2023/6/15	18:25:37	2023/6/15	18:24:49	0.2	CD																							
2023/6/15	18:25:37	2023/6/15	18:24:49	0.2	CD																							
2023/6/15	18:26:01	2023/6/15	18:26:01	0.266667	CD																							
2023/6/15	18:26:01	2023/6/15	18:26:01	0.266667	CD																							
2023/6/15	18:26:01	2023/6/15	18:26:01	0.266667	CD																							
2023/6/15	18:26:01	2023/6/15	18:26:01	0.266667	CD																							
2023/6/15	18:26:01	2023/6/15	18:26:01	0.266667	CD																							
2023/6/15	18:26:01	2023/6/15	18:26:01	0.266667	CD																							
2023/6/15	18:26:01	2023/6/15	18:26:01	0.266667	CD																							

項目名 (主な内容のみ抜粋)	概要
Out Date	レコードの使用開始日 YYYY-MM-DD (UTC)
Out Time	レコードの使用開始時間 HH:MM:SS (UTC)
In Date	レコードの使用終了日 YYYY-MM-DD (UTC)
In Time	レコードの使用終了時間 HH:MM:SS (UTC)
Duration in Minutes	レコードの実際の使用時間 (分)
Transaction Status	トランザクションのステータス (通常はLMX_SUCCESSになるはず。)
Feature Name	このトランザクションで使用されたライセンスのFeature名
Units Requested	このトランザクションで要求されたユニット数
Total Units Used for feature before checkout	このトランザクションが開始する前に使用されているユニットの合計数
Total Units Used for Feature before checkout	このトランザクションが終わる前に使用されていたユニットの合計数。 -1は実際のチェックインがまだ行われていないスプリットトランザクションを示す。
UserName	ユーザー名
HostName	ホスト名
True Record	レコードが2つのシンプルなログエントリからなっている(使用開始と使用終了がある)場合、TRUEになる。真のチェックアウト/チェックインのペア以外で作成された場合はFALSEになる (複数日にまたがる記録など)。
Product String	使用した製品名
Signature Passed	常にN/Aになるはず。

Altairログの解析

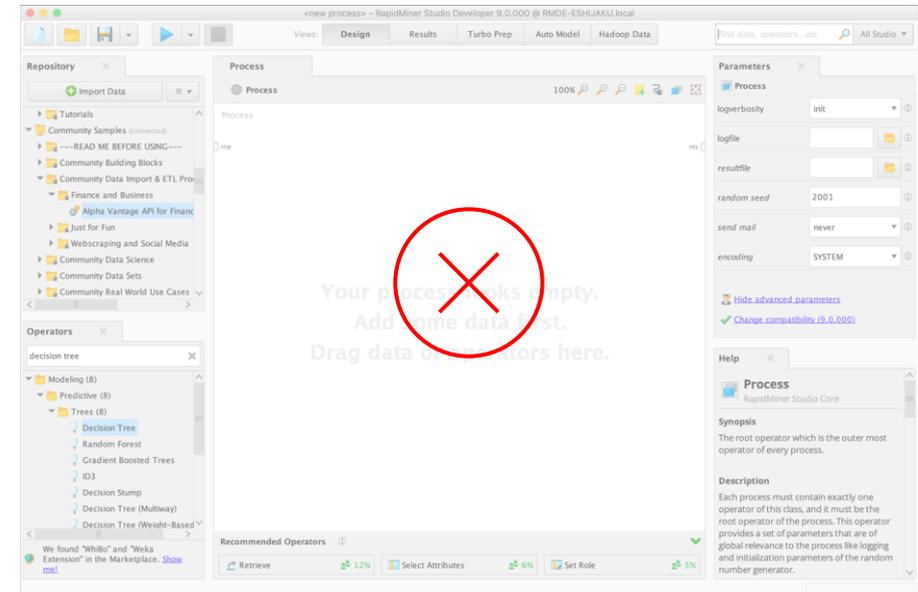
RapidMiner Studioを3分間起動したときを例に、ログの内容を詳しくみていきます。



2024/03/05 10:22 起動



3分後



2024/03/05 10:25 終了

Altairログの解析 表①

Out Date	Out Time	In Date	In Time	Duration in Minutes	Transaction Type	License UUID	Handle
2024/3/5	1:22:28	2024/3/5	1:25:13	2.75	CO	###	###
2024/3/5	1:22:28	2024/3/5	1:25:13	2.75	CO	###	###
2024/3/5	1:22:28	2024/3/5	1:25:13	2.75	CO	###	###

...

使用開始 (UTC)

使用終了 (UTC)

使用時間 (分)

時間はUTCになっているので、日本時間に合わせるには**+9時間**する必要があります。

- ・ 使用開始 2024/03/05 1:22:28 (UTC) → 2024/03/05 **10**:22:28 (JST)
- ・ 使用終了 2024/03/05 1:25:13 (UTC) → 2024/03/05 **10**:25:13 (JST)

Altairログの解析 表②

Transaction Status	Feature Name	Units Requested	Units Used	Leveled Units	Total Units Used for Feature before Checkout	Total Units Used for Feature before Checkin
LMX_SUCCESS	GlobalZoneAP	20000	20000	20000	20000	40000
LMX_SUCCESS	HyperWorks	20000	20000	20000	20000	40000
LMX_SUCCESS	HWRapidMinerStudio	20000	20000	20000	20000	40000

製品の起動には、「GlobalZoneAP」、「HyperWorks」、「製品」の3つのFeatureが必要です。
※三重にユニットを消費しているわけではありません。

製品使用時にGlobalZoneAPとHyperWorksは常に使用されるので、
それ以外のFeature名を見るとわかりやすいです。(HWRapidMinerStudioなど)

Altairログの解析 表②

Transaction Status	Feature Name	Units Requested	Units Used	Leveled Units	Total Units Used for Feature before Checkout	Total Units Used for Feature before Checkin
LMX_SUCCESS	GlobalZoneAP	20000	20000	20000	20000	40000
LMX_SUCCESS	HyperWorks	20000	20000	20000	20000	40000
LMX_SUCCESS	HWRapidMinerStudio	20000	20000	20000	20000	40000

※ログ上のユニット数は×**1000**で表記されている点に注意。

通常のRapidMiner Studio使用時

20,000 ÷ 1,000 = 20 ユニット を使用している。

Altairログの解析 表②

Transaction Status	Feature Name	Units Requested	Units Used	Leveled Units	Total Units Used for Feature before Checkout	Total Units Used for Feature before Checkin
LMX_SUCCESS	GlobalZoneAP	20000	20000	20000	20000	40000
LMX_SUCCESS	HyperWorks	20000	20000	20000	20000	40000
LMX_SUCCESS	HWRapidMinerStudio	20000	20000	20000	20000	40000

今回RM Studioを使用する前に
使用されていた合計ユニット数

今回RM Studioを使用して
いる際の合計ユニット数

※今回はたまたま、使用前に
別のユーザーがStudioをさわっていた

Altairログの解析 表③

Share String	Username	Hostname
###	###	###
###	###	###
###	###	###

使用しているユーザー名、端末のホスト名です。
※ここでは「###」でマスクしていますが、実際には値が入ります。

True Record	Product String
TRUE	RapidMinerStudio
TRUE	RapidMinerStudio
TRUE	RapidMinerStudio

今回使用した製品名です。

Signature Passed
N/A
N/A
N/A

おわりに

おわりに

今回はAltairライセンスのログの見方について説明しました。
ライセンス管理のご参考になりましたら幸いです。

